# NEWSLETTER

NO. 13 (2000, 11)

Research Center for Coastal Lagoon Environments, Shimane University

# 島根大学 汽水域研究センター

〒690-8504 松江市西川津町1060 TEL·FAX (0852) 32-6099

http://kisuiiki.soc.shimane-u.ac.jp

E-mail: kisui@soc.shimane-u.ac.jt

―汽水域研究懇談会の活動から―

# 干潟生態系の機能評価と分類に関する試み

「干潟生態系の機能評価と分類に関する試 み」と題して、第42回汽水域研究懇談会が10 月13日に開かれました. 話題提供者は、セン ターの非常勤研究員一期生であり、現在国立 環境研究所生物圏環境部に勤務する矢部徹氏 でした. 発表内容は、国立環境研究所プロジ エクト「干潟等湿地生態系の管理に関する国 際共同研究」の一環として行われている、干 潟の物質生産、蓄積、循環能および生物多様 性と干潟の水文地理的特徴との関連づけをす ることを目的とした研究の紹介でした. 従来 の干潟調査は、主に鳥類の中継地、採餌場と しての機能に重点をおいたものが多く、干潟 生態系のもつ多様な機能について議論するこ とは少なかったようですので、今後の展開が 大いに期待される発表内容でした. なお, 今 回の懇談会は,前号のニュースレターに紹介 されている「汽水域における水生絶滅危惧植 物の保全と修復」の調査のために、矢部氏が 来松した機会を利用して行われたものです.

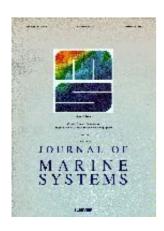


米子水鳥公園での調査風景

(右が矢部徹氏,左側の人物は水鳥公園の職員でセンターの客員研究員でもある神谷要氏)

(國井記)





#### 〇雑誌紹介〇

エルゼビア社が発行する'Journal of Marine Systems'の26巻2号 (2000年10月)で宍道湖・中海に関する特集が組まれています。10編の論文中8編が生物に関する論文で、ホトトギスガイの季節変化のほか、ヤマトシジミの水質浄化に関連する論文、あるいは魚や水鳥、海藻類に関係した論文など、多様な内容となっています。センター書架にて開架中ですので、是非ご覧下さい。

# ・●募集! 新春恒例「第8回汽水域・山陰地域研究発表会」●



今年も、残すところわずかとなりました。さて、センターの年明けの恒例の行事となっております「汽水域・山陰地域研究発表会」を下記の日程で開催したいと思います。汽水域、山陰地域をテーマに研究しておられる方、また当センターの機器、分室施設などご利用の方には、この機会にぜひともご成果を発表していただきたいと願っております。21世紀最初の行事となりますので、盛会となりますよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

また、研究会終了後に、新年会もかねて懇親会を予定しておりますので、あわせてふるってご参加いただきますようお願い申し上げます。

日時: **2001年1月10日(水)** 13:00~18:00(予定) 研究発表会

18:00~ 懇親会

場所:汽水域研究センター

研究発表の持ち時間は討論を含めて15分程度の予定です. 詳しいプログラムは年明けにお届けする予定です.

※ご発表いただける方は、12月15日までに、下欄の申込書をコピーして、郵送、FAXでお届けいただくか、必要事項をご記入の上、E-mailでセンターまでお申し込みください。

### 『LAGUNA汽水域研究』No.8の原稿募集!!

本年度も下記の通り原稿を募集いたします。 汽水域に関連した諸分野の方々に広く原稿を募集しております。 客員・学内研究員に限らず、 どなたからでも原稿を受け付ける予定にしております。 お近くの関連分野の研究者の方にも、 本紙への投稿を勧めていただければ幸いです。

投稿申し込み締切:12月15日 原稿締切:1月31日

②投稿申し込み書, 原稿提出の際に添付いただく原稿整理カード, 執筆要項などは既刊のラグナに綴じ込んであります. また, ホームページにも掲載してあります(http://kisuiiki.soc.shimane-u.ac.jp/LAGUNA j.html). 投稿申し込みは, 郵便 FAX, E-mailでセンターまでお願いいたします. 発刊は, 2001年3月末の予定です.

#### ●運営委員会

平成12年10月13日

- (1) 概算要求事項・汽水域研究センターの改組について
- (2) 汽水域研究センター規則の一部を改正する規則(案) について
- (3) 汽水域研究センター管理委員会規則の一部を改正する規則(案)について
- (4) 汽水域研究センター管理委員会規則の運用に関する申合せ(案) について
- (5) 汽水域研究センター客員研究員について
- ●管理委員会

平成12年11月21日

(1) 非常勤研究員の採用について

「汽水域・山陰地域研究発表会」発表申込書

以下の通り申し込みます.

氏名: 所属:

電話番号/E-mail:

演題:

\*懇親会: ご出席 ご欠席